

## 「一衣帯水友好会 北海道」の概要

### 1. 設立と活動趣旨

「一衣帯水友好会」(以下本会)は、2009年11月に日本航空とヨドバシカメラの呼びかけで、「訪日中国人需要喚起の為の勉強会」として東京で結成し、後に「一衣帯水友好会」という名称がつけられ、日本政府が掲げる「観光立国の実現」に資する様々な活動を開始しました。観光業に留まらず、メーカー・不動産・小売り・金融など、異業種が集まり、中国人観光客の誘致拡大と観光による「内需拡大」及び「日中両国民の交流深化」を活動趣旨としています。

### 2. 北海道での活動について

一衣帯水友好会北海道(座長:加藤由紀子 北海商科大学教授、事務局:長井伸樹 株式会社エスコム代表取締役)は、観光庁長官からの本会活動を地方に広げて欲しいという要望を受け、本会の地域部会という位置づけで2012年10月に活動を開始致しました。「観光を通じて内需拡大に貢献する」という会の基本理念を継承する一方、中国市場に留まらず、アジア各国を視野に入れたグローバル市場を目指し、具体的な行動を持って理念の実現を目指しています。

2014年12月スタートの「Hokkai-Do!キャンペーン」はその最初の第一歩。

### 3. 活動内容

結成以来現在に至るまで2~3カ月に1回のペースで勉強会を開催し、勉強会とは別に様々な提言活動及びイベント開催を行ってきました。

＝北海道での取り組み事例＝

[ 日中国交正常化40周年記念事業 ]

「日中観光振興セミナーin北海道」(2012年3月9日)を開催しました。

～後援:外務省、観光庁、北海道運輸局、北海道、札幌市、北海道観光振興機構、  
札幌商工会議所、札幌観光協会、北洋銀行、中国駐札幌総領事館

～主催:一衣帯水友好会 ～来場者実績:200名

### 4. 北海道部会の構成企業(順不同 略称にて)

JCB、北洋銀行、北海道旅客鉄道、イオン北海道、北海商科大学、札幌プリンスホテル、ホテル日航札幌、日本航空、NTTドコモ、千歳アウトレットモール・レラ、朝日広告社、HTB、エスコム

以上